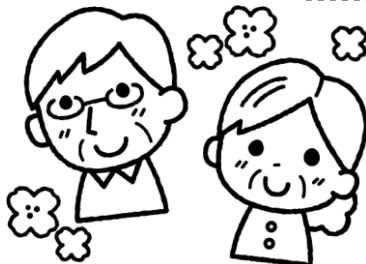
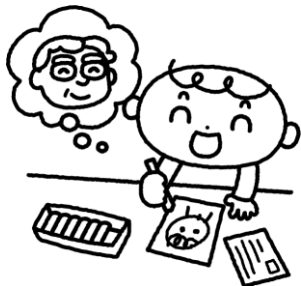


ぼらぐみ

保育のねらい

- * 夏から秋への季節の移り変わりに気付く
- * 文字を書く機会を増やし、文字で伝える楽しさを知る
- * 友だちと力を合わせて取り組んだり、競い合ったりする楽しさを味わう



経験や活動

- * 秋の虫や草花、気候などから季節の変化に気付く
- * 敬老の日の意味を知り、祖父母に文字や絵をかいて送る
- * 友だちと力を合わせて運動あそびを楽しむ中でお互いの良いところや頑張っているところに気付く

子どもの姿

8月は雨が多く続きましたが、雨の日にはお部屋でサッカーボール当て鬼ごっこをしたりして、たくさん体を動かしました。晴れた日には色水あそびをして、コーラ・オレンジ・ヤクルトなど様々なジュースを作って水あそびを楽しんでおりました。敬老の日の手紙出しへ向け、ひらがな練習をしています。ひとつひとつ書き順をきにしながら「これじゃうずいできた!!」「あっ…あかんわこれ!!」と言い合いながら毎日積み重ね練習しております。

おたんじょうび
おめでとう!

Cちゃん

すみれぐみ

保育のねらい

- * 季節の移り変わりに気づき、様々な物を観察する
- * 友だちと共にいることを喜び、体を動かすあそびを楽しむ
- * 友だちの思いを受け止め、相手を思いやる大切さを知る



経験や活動

- * トンボやバッタなどの虫を捕まえたり、草花、雲の変化から、季節の移り変わりに気づく
- * ルールのあるゲームで体を動かすことを楽しむ
- * 走る、跳ぶ、渡る、くぐる、ぶら下がるなど、体を思い切り動かす
- * 生活やあそびの中で、自分の思いだけを訴えるのではなく相手の気持ちを受け止める大切さを知る
- * 敬老の日について知り、祖父母の絵を心をこめて描く

子どもの姿

8月も水遊びをたくさん楽しみました。色水を使った水あそびでは、“赤・青・黄・緑・白”を混ぜて「ぶどうジュース」や「オレンジジュース」などのおいしそうなお汁を作る子もいれば、全部混ぜる欲張りさんもいて、なんとも表現に困る色のジュースを作っている子もいました（笑）
プラカップに鈴をつけた風鈴を作ったり足型を切りとってサンダルを作ったりと“夏”をイメージした製作も楽しみましたよ。



たんぽぽぐみ

保育のねらい

- * 保育者や友だちといっしょに戸外で十分に体を動かすことを楽しむ
- * 経験したことや感じたことを自分なりに表現しながら、保育者や友だちと遊ぶことを楽しむ
- * 季節の移り変わりを感じ、身近な自然に触れて楽しむ

経験や活動

- * 戸外で思いきり体を動かしてあそぶ
- * 夏の間には体験したことや楽しい出来事を保育者や友だちに伝えたり、再現して遊んだりする
- * 身近な生き物、植物に触れ、季節の移り変わりを感じつつ秋の自然に親しむ



おたんじょうび
おめでとう!

Mちゃん

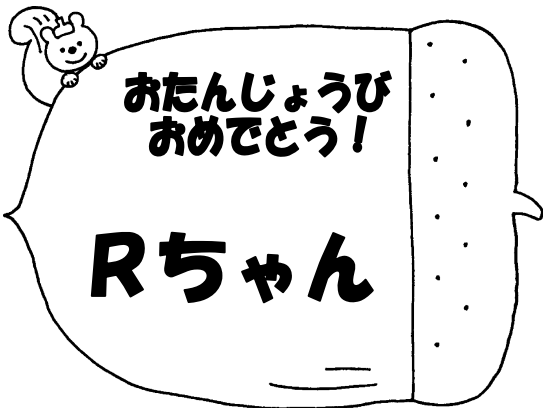
子どもの姿

色水あそびをたくさん楽しみました。ベンチに色んな色が入ったペットボトルを置いて、保育者が「いらっしゃいませー」と店員になり、子ども達はカップを持ってきてお客さんになったり、色を混ぜ合わせて作った色水をカップに入れて今度は子どもたちが「いらっしゃいませーぶどうジュースですよー」と店員になってお店屋さんごっこを楽しみました。最初の色に別の色を加えて変わると「せんせー見てー!」と瞳をキラキラさせて知らせてくれたり、ペットボトルからカップに色水を移し替えるのにそーそーとそと慎重に入れる子や「どうぞ」とペットボトルからカップに注ぐときにあふれてこぼれても満足気な子や友だちとお喋りしながら、少しずつ色水を分けあったりなど友だちや保育者との楽しい時間が、どんどん広がっていった色水あそびでした。

さくらぐみ

保育のねらい

- *身の回りのことを自分で行おうとし、できないところは伝え、保育者と一緒に行う
- *あそびの簡単なルールを知り、全身を使って楽しむ
- *いろいろな遊びや活動を通して友だちとの関わりを深め、一緒に楽しむ喜びを味わう



子どもの姿

水遊びの支度や後片付けにも慣れ、殆ど自分で行えるようになりました。保育者がプールバックを出し始めると、「きょうおみずするの?」「おくじょういくの?」と次の行動を予想できるようにもなってきました。お友だちが頭から水をかぶっているのを見て「できるで!みててや」と挑戦する姿に成長を感じます。

お友だちとの関わりが増え、保育者のサポートなしでも「いっしょにあそぼ」「いいよ」や「かーしーてー」「いいよ」などのやりとりもできたり、仲の良いお友だちに「〇〇ちゃん!〇〇ちゃん!」と声を掛けて自分の横の席を勧めたり、次の行動を考えてあげたり、時には「はやくしてな」と注意する場面もあったり…コロナ禍で様々な制限がある中でも少しずつの経験をしっかり自分のものにして成長していく子どもたちは本当に逞しいです。来月はどんな成長を見せてくれるのか楽しみです。

ゆいぐみ

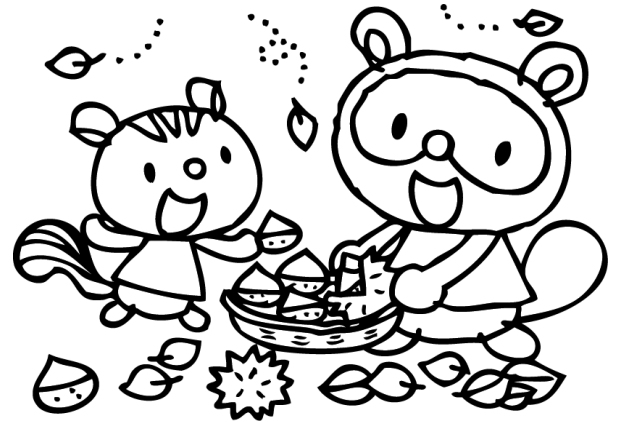
保育のねらい

- * 保育者や友だちと体を動かして遊ぶことを楽しむ
- * 周囲の友だちや物事に興味をもって関わろうとする
- * 戸外遊びや散歩で身近な秋の自然に触れる



おたんじょうび
おめでとう!

Mちゃん
Uちゃん
Aちゃん



子どもの姿

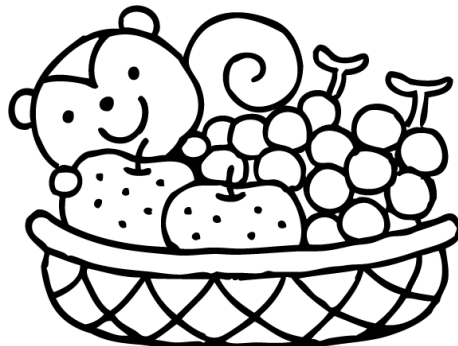
今年の夏は天気の悪い日が多くあまり水あそびができま
せんでしたが、できる日には屋上で思いきり水に触れ、
楽しく遊ぶことができました。カップに水を入れたり、
ジョウロで水をかけたり…はじめは水がかかると泣いて
いたお友だちもすっかり慣れて自分でかけて楽しむ姿も
見られました。

新しいお友だちが入り女の子は興味津々で泣いていたら
なくさめてあげたり、おもちゃを渡してあげたり、なに
をするのか教えてあげたり…と先輩ぶりを発揮していま
す。

つくしぐみ

保育のねらい

- * 残暑や夏の疲れなどによる体調の変化に留意し、一人一人が健康に過ごせるようにする
- * 好きな曲や音の出る玩具に触れ、リズム遊びを楽しむ



子どもの姿

雨が降る日も多く、お部屋遊びの機会が多かったです。お部屋でお友だちと遊んだり、いろいろなおもちゃで遊ぶ中で刺激を受けているようでした。伝い歩きやハイハイが素早くなったり、立って歩けるようになっていたり、小走りをしていたり、ご飯をすすんで食べられるようになっていたり毎日の積み重ねでみんなの成長を感じています。お友だちへの興味も深まってきて、お友だちのもっているおもちゃを欲しがったり、おもちゃの取り合いをしたり、自分より小さい子をあやそうとしていたり、そういったところをみると赤ちゃんと言う感じにはもうみえないしっかり者さんのつくし組さんもいます！

おたんじょうび
おめでとう！

Rちゃん